

努力賞 フォークリフトフロントアクスルハウジング端部保護キャップ

[新潟県支部]

トヨタエルアンドエフ新潟株式会社 中条営業所

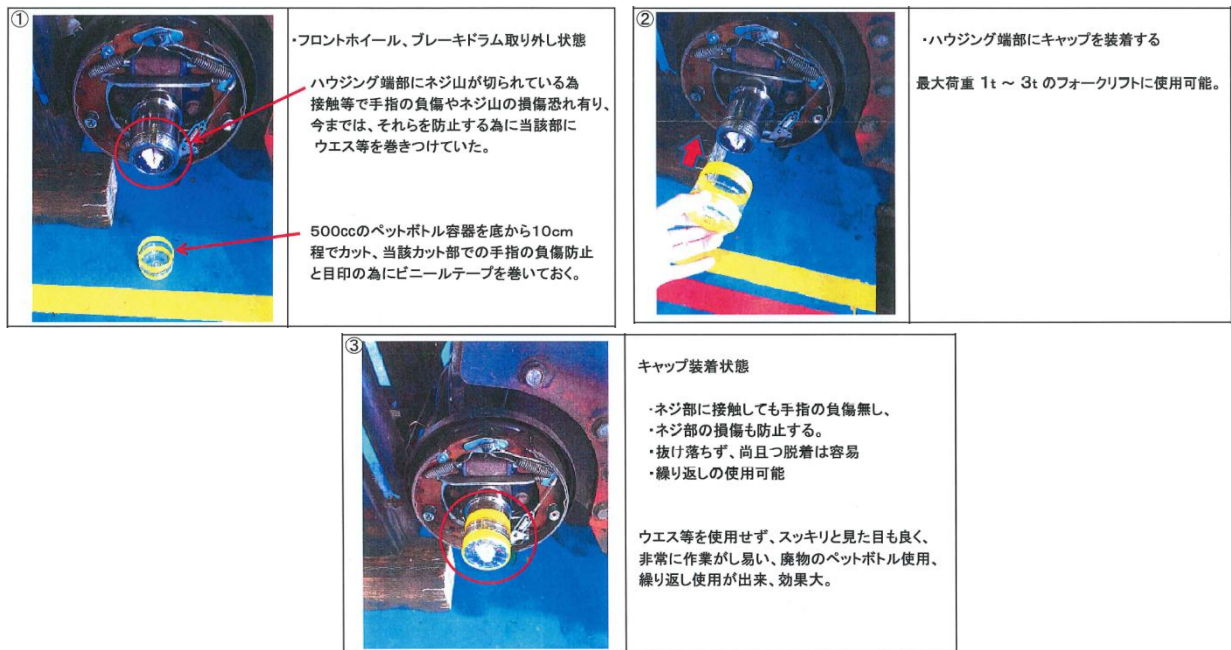
杉本 知己

【考案の動機】

フォークリフトのブレーキ分解整備時、フロントアクスルハウジングの端部がブレーキ中央部に突き出した状態になりますが、ハウジング端部には鋭利なネジ山が切られているため、全国の販売店でも手指の切り傷等の労働災害が発生し、当社でもヒヤリとする事があります。ハウジング端部にウエス等の巻き付けや軍手をはめたり、ナットを取り付けたりにして災害防止を図っていましたが、見た目も悪く、ウエス等が邪魔になるために作業もやり難く、改善の必要性を感じていました。

【考案の内容】

廃棄品の 500cc のペットボトルを底面より 10cm 位でカットしキャップ状にする、カットした切り口での怪我防止とキャップが目立つように、カット部と中間にビニールテープを張り付け、アクスルハウジング部（ネジ山部分）にかぶせる、ピッタリとはまり脱落の心配は無い。見た目も良く、手指の傷付きやネジ山の損傷も防止できる。（1 t ～ 3 t のフォークリフトに使用できる様にした。）



【考案の効果】

非常に簡単に作製でき安価(0 円)。

見た目もきれいで、確実に災害の防止とネジ山損傷防止が図れる。

作業も大変し易くなり、繰り返しの使用が可能。

1t ～ 3 t のフォークリフトに使用でき、非常に好評。